

幼児のための企画展

こころのせかい

2018年
2月6日火 → 2月23日金

各日 9:30 ~ 16:00 (最終受付 15:30)
会場：展示場 4階

幼児は、遊びの中で自由に体験を重ねることによって、科学的な思考を育てていってと言われていいます。今回は「虹」でたくさんあそびましょう。虹がたくさんある部屋で虹を観察したり、自分で虹を作ってみたり、昆虫の中にある虹をさがしてみたり、虹の絵をかいてみたり…

保護者の方には、いっしょに遊んだり見守りをしていただいたりなどのご協力をお願いします。

この企画展の対象は1才~就学前の6才と、その保護者です。
対象年齢以外の方は入場できませんので、あらかじめご了承ください。

企画・担当：岳川有紀子
(大阪市立科学館 主任学芸員)

主催：大阪市立科学館

監修：小谷卓也氏(大阪大谷大学)、
吉村幸子氏(キッズプラザ大阪)

資料協力：大阪市立自然史博物館、大阪市立中央図書館



詳しくは、特設ホームページをご覧ください。

<http://www.sci-museum.kita.osaka.jp/~yukiko/youji2018.html>

大阪市立科学館 <http://www.sci-museum.jp/>

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-2-1 電話 06-6444-5656

開館時間 9:30~17:00
・展示場観覧券の発券、入場は16:30まで
・プラネタリウム最終投影は16:00から

休館日 毎週月曜日(1月8日、2月12日は開館)、1月9日(火)、2月13日(火)

臨時休館日 2月27日(火)~2月28日(水)

年末年始 12月28日(木)~1月4日(木)



地下鉄 四つ橋線「肥後橋駅」3号出口から西へ約500m
京阪 中之島線「渡辺橋駅」②出口から南西へ約400m

利用案内

- 1才～就学前の6才が入場できる企画展です。必ず大人の保護者同伴で、利用してください（お子様だけでの利用はできません）。対象年齢以外のきょうだいの方は、「にじのほんだな」コーナーのみ入場できます。
- 小さなお子様の安全のため、会場定員（30名）を設けています。定員を超えた場合は、会場前でならんでお待ちください。
- 混雑時は、整理券を配布する場合があります。（配布場所：会場前）

- 当日、直接会場にお越しください。
- 入場には、展示場観覧料が必要です。大人400円、学生（高校・大学）300円、中学生以下無料
- 事前予約はできません。
- 本企画展は実践研究のため、会場内において動画・写真撮影を行います。発表の際などにおいては個人が特定されないよう配慮します。

保護者の方へ

- 幼児を対象にした企画展のため、「虹のできる原理」を教えたり説明したりすることは目的としていません。親子で「虹」の世界を楽しんでください。

- この企画展では、保護者の皆様へ、3つのお願いがあります。
 - ①子どもの「見守り」をお願いします。
 - ②できるだけ自由に遊ばせてあげてください。
 - ③子どもの一瞬一瞬を観察してみてください。詳しくは、「特設ホームページ」をご覧ください。

会場案内

にじのへや

たくさんの虹が、おへやいっぱい広がります。



5つのコーナーを用意しています。

にじをかこう（ワークショップ）

さいごに虹の絵をかきましょう。お子様の个性化的な虹のアウトプットが楽しみです！（作品は掲示させていただきますので、お持ち帰りはできません）

いろいろなにじ

チョウや貝殻にも虹ができる?! いろいろな虹をさがしましょう。

にじをつくろう

自分でも虹を作ることができるかな? ?

にじのほんだな

虹が登場する絵本や図鑑、写真集などを楽しくみください。

本企画展では、お子様に「虹のできる原理」を教えたり説明したりすることはしませんが、「どうして??」と子どもに聞かれた場合の答え方などのヒントを会場に用意していますので、参考に見てみてください。

よくある質問

Q. 整理券について

- A. 混雑時のみ、時間指定の整理券を配布します。詳しくは、「特設ホームページ」をご覧ください。

Q. 再入場はできますか?

- A. 再入場はできません。会場内にはトイレがありませんので、トイレを済ませてからご入場ください。

Q. 飲食はできますか?

- A. 展示場内は飲食できません。企画展内も飲食できません。お食事は1階の多目的室をご利用ください（土日祝は開放しています。平日は予約団体優先です）。館内に授乳のための部屋はありませんが、必要な場合は、係員にご相談ください。

Q. 次に同じような幼児のための企画展は、いつ開催しますか?

- A. 今後の予定は未定です。今回の企画展は実践研究を兼ねて開催しています。来館者のみなさまの利用状況などをかがみて、今後の計画の参考とさせていただきます。

Q. 幼児でも科学を楽しめますか?

- A. 小さな子どもにとって身近に起こる現象は、どんなことでも遊びの対象となりえます。さまざまなことを楽しみ、興味を持ち、試行錯誤することは、小さな子どもの科学的思考力を育むために大切な体験だと考えています。

小さな子どもの「かがくの芽」を

いっしょにさがしましょう

身近な現象やものに対して、小さな子どもが楽しんだり、感動したりする行動を、「かがくの芽」と呼んでいます。

お子様の「かがくの芽」の写真やメッセージをメールでお送りください。

うずの子、何か発見したらしい!

かれこれ15分この状態...

これが2才児の描く虹です!

大阪市立科学館のホームページや担当者SNSでも公開させていただく場合がありますので、ホームページ・SNSで公開してもよい写真やメッセージをお送りください。



youji@sci-museum.jp



小さな子どもの科学の芽を探している学芸員・岳川より